

## 国語問題

I 次の文章を読んで、後の問い(問1～13)に答えよ。(解答番号  ～ )

今でこそ、当たり前になっているが、明治になって日本に輸入された様々な概念の中でも、「個人」というのは、最初、特によくわからないものだった。その理由は、日本が近代化に遅れていたから、というより、この概念の発想自体が、西洋文化に独特のものだったからである。ここでは二つのことだけを押さえておいてもらいたい。

一つは、一神教であるキリスト教の信仰である。「誰も、二人の主人に仕えることは出来ない」というのがイエスの教えだった。人間には、幾つもの顔があってはならない。常にただ一つの「本当の自分」で、一なる神を信仰していなければならない。〔ア〕、元々は「分けられない」という意味しかなかった言葉に、「個人」という意味が生じることになる。

もう一つは、論理学である。椅子と机があるのを思い浮かべてもらいたい。それらは、それぞれ椅子と机に分けられる。しかし、机は机で、もうそれ以上は分けられず、椅子は椅子で分けられない。つまり、この分けられない最小単位こそが「個体」というのが、〔イ〕西洋人の基本的な考え方である。

動物というカテゴリーが、更に小さく哺乳類に分けられ、ヒトに分けられ、人種に分けられ、男女に分けられ、一人一人にまで分けられる。もうこれ以上は分けようがない、一個の肉体を備えた存在が、「個体」としての人間、つまりは「個人」だ。国家があり、都市があり、何丁目何番地の家族があり、親があり、子があり、もうそれ以上細かくは分けようがないのが、あなたという「個人」である。

逆に考えるなら、〔ウ〕。こうした思考法に、日本人は結局、どれくらい馴染んだのだろうか？

「個人」という概念は、何か大きな存在との関係を、対置して大掴みに捉える際には、確かに有意義だった。——社会に対して個人、つまり、国家と国民、会社と一社員、クラスと一生徒、……といった具合に。

ところが、私たちの日常の対人関係を緻密に見るならば、この「分けられない」、首尾一貫した「本当の自分」という概念は、あまりに〔エ〕、実感から乖離している。

信仰の有無は別としても、私たちが、日常生活で向き合っているのは、一なる神ではなく、多種多様な人々である。【I】

また、社会と個人との関係を、どれほど頭の中で抽象的に描いてみても、朝起きて寝るまでに現実接するのは、会社の上司や同僚、恋人やコンビニの店員など、やはり具体的な、多種多様な

人々である。〔オ〕、ネット時代となり、狭い均質な共同体の範囲を超えて、背景を異にする色々な人との交流が盛んになると、彼らを十把一絡げに「社会」と括ってみてもほとんど意味がない。

【Ⅱ】繰り返しになるが、相手が誰であろうと、「これがあるままの私、本当の私だから！」とゴリ押ししようとするれば、ウンザリされることは目に見えている。私たちは、極自然に、相手の個性との間に調和を見出そうとし、コミュニケーション可能な人格をその都度生じさせ、その人格を現に生きている。それは厳然たる事実だ。なぜなら、コミュニケーションが成立すると、単純にうれしいからである。

その複数の人格のそれぞれで、本音を語り合い、相手の言動に心を動かされ、考え込んだり、人生を変える決断を下したりしている。つまり、それら複数の人格は、すべて「本当の自分」である。

にも拘わらず、〔カ〕だとか、〔キ〕だとか、私たちの生活には、一なる「個人」として扱われる局面が依然として存在している。そして、自我だとか、「本当の自分」といった固定観念も染みついている。そこで、日常生きている複数の人格とは別に、どこかに中心となる「自我」が存在しているかのように考える。あるいは、結局、それらの複数の人格は表面的な「キャラ」や「仮面」に過ぎず、「本当の自分」は、その奥に存在しているのだと理解しようとする。

(a) この矛盾のために、私たちは思い悩み、苦しんできた。

ならば、どうすればよいのか。

【Ⅲ】「自我を捨てなさい」とか「無私になりなさい」とかいったことは、人生相談などでも、よく耳にする。しかし、そんな悟り澄ましたようなことを聞かされても、じゃあ、どうやって生きていけばいいのかは、わからない。自分という人間は、現に存在している。この「私」は、一体、どうなるのか？ 無欲になりなさい、という意味だとするなら、出家でもするしかない。

【Ⅳ】私たちには、生きていく上での足場が必要である。その足場を、対人関係の中で、現に生じている複数の人格に置いてみよう。その中心には自我や「本当の自分」は存在していない。ただ、人格同士がリンクされ、〔ク-1〕化されているだけである。

不可分と思われる「個人」を分けて、その下の更に小さな単位を考える。そのために、ここでは「分人」という造語を導入した。「分けられる」という意味だ。

しかし、自我を否定して、そんな複数の人格だけで、どうやって生きていけるのか？

尤もな疑問である。そこで、ここからは、どうすればそれが可能なのかを、順を追って丁寧に見ていきたい。

まず、イメージをつかんでもらいたい。

一人の人間の中には、複数の分人が存在している。①個人を整数の1だとすると、分人は分数だ。②そして、ここが重要なのだが、相手との関係によって分子も変わってくる。③すべての分人を足すと1になる、と、ひとまずは考えてもらいたい。④関係の深い相手との分人は大きく、関係

の浅い相手との分人は小さい。⑤両親との分人、恋人との分人、親友との分人、職場での分人、…  
…あなたという人間は、これらの分人の集合体である。⑥人によって対人関係の数はちがうので、  
分母は様々である。

分人の〔ク-2〕には、中心が存在しない。なぜか？ 分人は、自分で勝手に生み出す人格ではなく、常に、環境や対人関係の中で形成されるからだ。私たちの生きている世界に、唯一絶対の場所がないように、分人も、一人一人の人間が独自の構成比率で抱えている。そして、そのスイッチングは、中心の司令塔が意識的に行っているのではなく、相手次第でオートマチックになされている。街中で、友達にバッタリ出<sup>しゅっかい</sup>会して、「おお！」と声を上げる時、私たちは、〔ケ〕。「本当の自分」が、慌てて意識的に、仮面をかぶったり、キャラを演じたりするわけではない。感情を隅々までコントロールすることなど不可能である。

<sup>(b)</sup>分人をベースに自分を考えるということ、単に「自我を捨てる」ということとはどこが違うのか？

私たちは、生きていく上で、継続性をもって特定の人と関わっていかなければならない。

〔コ〕、誰かと会う<sup>たび</sup>度に、まったく新しい自分であることはできない。入社する度に、自己紹介から始めて、一から関係を結び直すという、バカげた話はない。

私たちは、朝、日が昇って、夕方、日が沈む、という反復的なサイクルを生きながら、身の回りの他者とも、反復的なコミュニケーションを重ねている。

人格とは、その反復を通じて形成される一種のパターンである。

この人とは、こういう態度で、こういう<sup>しよべ</sup>喋り方をすると、コミュニケーションが成功する。それに付随して、喜怒哀楽様々な感情が自分の中で湧き起こる。会う回数が増えれば増えるほど、パターンの精度は上がってゆく。また、親密さが増せば増すほど、パターンはより複雑なコミュニケーションにも対応可能な広がりを持つ。それが、関係する人間の数だけ、分人として備わっているのが人間である。

また、他者とは必ずしも、生身の人間でなくてもかまわない。ネット上でのみ交流する相手でもかまわないし、自分の大好きな文学・音楽・絵画でもかまわない。あるいは、ペットの犬や猫でも、私たちは、コミュニケーションのための一つの分人を所有しうるのだ。

(平野 啓一郎「私とは何か—『個人』から『分人』へ」(講談社 2012年))

問1 空欄〔ア〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> もしそうなら
- <2> だからこそ
- <3> それなのに
- <4> 要するに

問2 空欄〔イ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 教養のある
- <2> 分析好きな
- <3> 気難しい
- <4> 根気強い

問3 空欄〔ウ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 個人というものを束ねていった先に、組織があり、社会がある
- <2> 社会と個人の姿を映し出しているものこそが、国家である
- <3> 一人一人の個人は、組織や社会のルールのもとで生きている
- <4> 個人の行動と所属する社会とは、相互に影響し合っている

問4 空欄〔エ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 純粹で、文学的で
- <2> 完璧で、規範的で
- <3> もろくて、不安定で
- <4> 大雑把で、硬直的で

問5 空欄〔オ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> とりわけ
- <2> そこで
- <3> したがって
- <4> 一方で

問6 空欄〔カ〕〔キ〕に入る組み合わせとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

- <1> 〔カ〕 選挙の投票 〔キ〕 教室での出席番号
- <2> 〔カ〕 世帯ごとの給付金 〔キ〕 パスポートの発行
- <3> 〔カ〕 試験結果の個票 〔キ〕 複数のアカウント管理
- <4> 〔カ〕 指紋による生体認証 〔キ〕 不当解雇の集団訴訟

問7 下線部(a)「この矛盾」とはどういうことか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 「本当の自分」を隠して、その場に合わせた「キャラ」を演じること
- <2> 状況によって人格を変えてまで、ただ一つの「自我」を守り抜くこと
- <3> 対人場面で生じる複数の人格を、「自我」によって制御できないこと
- <4> 人格は複数あるはずなのに、一つの自己であることを強いられること

問8 空欄〔ク-1〕〔ク-2〕には同じものが入る。最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> モデル
- <2> アルゴリズム
- <3> プラットフォーム
- <4> ネットワーク

問9 ①から⑥の文は順番に並んでいない。正しい順番として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> ③ → ① → ⑤ → ⑥ → ② → ④
- <2> ⑤ → ① → ⑥ → ② → ④ → ③
- <3> ① → ⑤ → ⑥ → ③ → ② → ④
- <4> ① → ⑥ → ② → ⑤ → ④ → ③

問10 空欄〔ケ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 主体的にコミュニケーションする
- <2> 直感にしたがって行動を起こす
- <3> 無意識にその人との分人になる
- <4> 感情にまかせて自我を開放する

問11 下線部 (b) 「分人をベースに自分を考える」ときの筆者の考えとして、**適当でないもの**を、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 11

- c1) 「本当の自分」はいくつあってもよい
- c2) コミュニケーションが自分をつくる
- c3) 分人の質は他者との交流で向上する
- c4) 人格の良さは環境の良さに比例する

問12 空欄 [ コ ] に入るものとして、最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 12

- c1) だとしても
- c2) しかしながら
- c3) そのためには
- c4) 平たく言えば

問13 下の文は【 I 】, 【 II 】, 【 III 】, 【 IV 】のどの位置にあるか、最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 13

私たちは、自分の個性が尊重されたいのと同じように、他者の個性も尊重しなければならない。

- c1) 【 I 】
- c2) 【 II 】
- c3) 【 III 】
- c4) 【 IV 】

Ⅱ 次の文章は、一人の少年が、自身が書いた「哲学ノート」を読み返しながらか哲学の冒険へと入っていかたちで構成されたものである。文章を読んで、後の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 14 ～ 25）

人間は誰でも一年一年、少しずつは変わっていくのだと思う。だから僕たちには新しい未来がある。もし未来が歳をとることだったり就職したりすることにすぎないのなら、僕にとって未来なんか少しも面白くない。僕自身も一年一年少しずつ変わりながら、いままでわからなかったこともわかるようになって、新しい発見を次々とみつけだしていけるようになる、だからこそ僕は〔ア〕んだ。僕が未来という言葉をつかうとき、それは未来の僕自身であり、未来の僕の生き方のことなんだ。

しかし、では未来の僕と現在の僕はどんなふうにつながっているのだろうか。〔イ〕<sup>(a)</sup> 未来を美しく生きるためには、現在を美しく生きられるようにしなければいけないという気がどうしても僕にはするんだ。未来のために現在を犠牲にするという発想からは、けっして美しい未来は生まれてこないと思う。

「哲学ノート 二章」はいま思いだしてみると、こんなことを考えながら書いたのだと思う。

<哲学ノート 二章>

最近僕は三木清の『構想力の論理』を読んだ。この本は（中略）日本が太平洋戦争へとつきすすんでいく時期に書かれたものだ。誰もが戦争に参加していった。その姿をみて三木清は人間とは何だろうと考えた。<sup>(b)</sup> みんなけっこう積極的に戦争に参加していった。どうしてこんなみじめな生き方を人間はすることができるのだろうか。僕は三木はこんな思いを背後にもちながら、『構想力の論理』を書いたのだという気がする。【Ⅰ】

三木清は人間は環境のなかで生きている、とっている。だから人間は環境に影響され、また環境は人間に影響されてつくられているのだと。

「すべて生命あるものは環境のうちにある。それは環境によって規定されると共に、逆に環境を規定する」（『構想力の論理』「三木清全集」第8巻 168ページ 岩波書店）

僕は前に小林秀雄の書いた次のような文章を読んだことがある。これも同じような意味だと思う。

「雲が雨を作り雨が雲を作る様に、環境は人を作り人は環境を作る」（「様々なる意匠」『現代文学大系・小林秀雄集』262ページ 筑摩書房）

そう、人間は環境に影響されながら自分をつくりだしていく。環境のなかには、家庭環境とか友人環境、社会環境、歴史環境とかいろいろあるだろう。こういうものから影響を受けない人など誰もいない。〔ウ〕まだお金の存在しない時代に暮らしていた人は、僕たちと同じ考え方をしていたはずはないのだから。【Ⅱ】

しかし人間は環境によってすべてつくられるというのも誤りだ。なぜなら人間は環境をつくり変えることによって自分をもつくり変えていく、それがいままでの人間の歴史だったと僕は思うんだ。

こう考えていくと、環境が人間をつくり、人間が環境をつくるという文章は、〔エ〕指摘だと思えてくる。ところが三木清は『構想力の論理』のなかで、こう考えるだけではまだ不十分だ、といっている。①別の表現をとれば、現在の自分の生き方こそ、未来の自分の生き方でもある。②なぜなら人間は、現在の自分の姿に似せて、未来の自分をつくっていくという性格をもっているからだ。③未来はつねに現在によってつくられていくということを忘れてはいけない。④それは人間も同じことだ。⑤現在の自分こそ未来の自分なのだ。三木清はこんなふう述べてながら、人は誰でも過去と現在の自分を「模倣」するように未来の自分をつくっていく、といっている。

「すべて生命あるものは個体であり……個体は単に環境に適応するのみでなく、同時に自己自身に適応することによって、言い換えると自己自身を模倣することによって個体であり得る（同前 168 ページ）

僕はこの文章がとても気に入った。たとえばこれまで僕は学生として、日々他の学生たちと競争してきた。そのうち競争することが習慣になってしまった。つまり、これまでの僕の生き方とは、競争して、競争に勝つことになってしまっていたんだ。【Ⅲ】

いま僕はやっとうこういう生き方が美しい人間の生き方かどうか疑問をいただくようになったけれど、もし疑問をいだかなかつたら、就職してもやはり僕はそれまでの習慣にしたがって、会社のなかで競争をし、他人に勝とうとしつづけただろう。未来の自分は、つねにいまの自分の姿の模倣だという三木清の主張は、だから僕は正しいと思う。

⑥たとえば僕は競争するという習慣をもっていた。⑦とすると習慣とは何なのだろう。⑧競争に勝つという社会のムードがあるからだ。⑨それは僕が勝手に作りだしたものではない。⑩つまり社会のムードに自分の生き方を合わせたとき、僕は競争するという習慣を身につけたのだと思う。三木清もこんなふうにいっている。

「習慣はつねに、そして何よりも、存在の自己自身に対する適応である。これによって内面的な均衡の持続的な実現は可能になる」（同前 176 ページ）

社会が求めている人間の姿に、自分自身を「適応」させ、合わせてしまえば、自分と社会との間に矛盾や摩擦まきつはおこらなくなる。そうして、〔オ〕。そうするとそこで人間は落ちついてしまう。それが習慣というものだ、と彼はいっている。そうしてその習慣から未来の自分も生まれていくのだと。

この本は戦争中に書かれたものだ。しかし戦争だって急にはじまったわけではない。その前から社会は少しずつおかしくなっていたはずだ。（中略）しかしそのときに、人々は抵抗しようとはしなかった。〔カ〕強いものや社会のムードに抵抗するのは損だという生き方をしていた。そうするうちに、社会のムードに合わせていくという生き方が習慣になっていったのだと思う。だから本格的な戦争がはじまっても、この習慣は変わらなかった。社会のムードや強いものには抵抗しないという習慣にしたがって、人々は兵隊に行き、人を殺し、戦死していったのだと思う。【Ⅳ】

三木清はこういう人間の姿をみて、人間の未来の姿とは、現在の人間たちの姿だと考えていったのだという気がする。だとすれば僕にとっても、美しく生きる未来を築くためには、現在の自分を問題

にしなければならないんだ。

<哲学ノート 二章 終わり>

「哲学ノート 二章」を書き終えたとき、僕は暗い気持ちになっていたのを覚えている。人間は〔キ〕と思っているけれど、実際は環境に自分を適応させて、どんな環境にもすぐ適応してしまうような人間に自分を変えながら生きているのかもしれないと思ったからだ。

しかしだとするなら、人間はなんてみじめで悲しい動物なのだろうと僕は思った。僕はこんな生き方は嫌だった。もっと可能性のある自分をつくりながら、未来を築いていきたかった。そのためにいま何をすればよいのか、僕はそれを探さなければいけないと思った。僕の哲学の研究はまだつづいていた。

(内山 節「哲学の冒険」(平凡社 1999年))

問1 空欄〔ア〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 14

- <1> 現在を顧慮しない
- <2> 現在に身をささげる
- <3> 未来を信じない
- <4> 未来に希望をもつ

問2 空欄〔イ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 15

- <1> というのは
- <2> いずれにせよ
- <3> とはいうものの
- <4> さらには

問3 下線部(a)「未来を美しく生きるためには、現在を美しく生きられるようにしなければならない」とあるがなぜ筆者はそう考えたのか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 16

- <1> 未来の自分は、現在の自分を犠牲にすることで、つくられていると分かったから。
- <2> 未来の自分は、今の自分の姿に似せて、つくられていると分かったから。
- <3> 現在の自分は、環境によってすべてつくられていると分かったから。
- <4> 現在の自分は、環境に適応できずにつくられていると分かったから。

問4 下線部 (b) 「みんなけっこう積極的に戦争に参加していった」とあるが、本文によると、それはなぜか、最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 17

- c1) 社会のムードが急激に変化していく中で、美しい人間の生き方に疑問を抱く時間がなかったから。
- c2) 社会のムードに合わせて、強いものには抵抗せず社会に適応することが習慣になっていたから。
- c3) 多くの人が急な環境の変化に適応できず、正しい習慣をつくりだすことができなかったから。
- c4) 多くの人が社会のムードに疑念を抱いていたが、競争に勝ちたいという願望が強かったから。

問5 空欄 [ ウ ] に入るものとして、最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 18

- c1) もっとも
- c2) それに
- c3) たとえば
- c4) そのかわり

問6 空欄 [ エ ] に入るものとして、最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 19

- c1) 素晴らしい
- c2) 物足りない
- c3) 些細な
- c4) 謙虚な

問7 ①から⑤の文は順番に並んでいない。正しい順番として、最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 20

- c1) ② → ④ → ⑤ → ③ → ①
- c2) ② → ③ → ④ → ① → ⑤
- c3) ③ → ① → ② → ⑤ → ④
- c4) ③ → ④ → ⑤ → ① → ②

問8 ⑥から⑩の文は順番に並んでいない。正しい順番として、最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 21

- c1) ⑦ → ⑥ → ⑨ → ⑧ → ⑩
- c2) ⑦ → ⑧ → ⑩ → ⑥ → ⑨
- c3) ⑨ → ⑩ → ⑧ → ⑦ → ⑥
- c4) ⑨ → ⑧ → ⑦ → ⑥ → ⑩

問9 空欄〔オ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> 社会に適応した自分と、今度是对話をしはじめる
- <2> 社会に適応した自分に、今度は自分自身を合わせはじめる
- <3> 社会に適応した自分を、今度は周りが模倣しはじめる
- <4> 社会に適応した自分と、今度は新たな競争をしはじめる

問10 空欄〔カ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> いわば
- <2> つまり
- <3> むろん
- <4> むしろ

問11 空欄〔キ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> 自分では何もできない
- <2> 自分の力を信じていない
- <3> 自分の力で自由に生きている
- <4> 自分のことしか考えていない

問12 下の文は【Ⅰ】、【Ⅱ】、【Ⅲ】、【Ⅳ】のどの位置にあるか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

自分さえしっかりしていれば、という人がいるけれど、いくらしっかりしていたとしても、その人もまた現在の環境に影響されているということを否定することはできない。

- <1> 【Ⅰ】
- <2> 【Ⅱ】
- <3> 【Ⅲ】
- <4> 【Ⅳ】

Ⅲ 次の(1)～(2)の設問に答えよ。(解答番号 26 ～ 35)

(1) 問1～5について、下線部と同じ漢字を用いるのはどれか、最も適当なものを次の<1>～<4>のうちから1つずつ選べ。

問1 日本文学へのゾウケイが深い。 26

- <1> 創立記念を心からケイガ申し上げます。
- <2> 壁面へのケイジの際にはマナーを守る。
- <3> 神社にサンケイする。
- <4> 美しいものへのショウケイをもつ。

問2 花火のあとにショウエンが立ちこめた。 27

- <1> 肥料には大量のショウサンが使用される。
- <2> 歴史のあるショウロウが人気の観光地となった。
- <3> かゆみを止めるためにショウエンザイを塗った。
- <4> 会社の経営危機がショウビの課題となっている。

問3 事件の証人としてショウカンされる。 28

- <1> 会場からカンキの声が挙がる。
- <2> 通行人にチュウイカンキがなされた。
- <3> ケツカンショウビンとして回収された。
- <4> 多額のシャツカンを受け入れる。

問4 彼の行動はゴウタンそのものだった。 29

- <1> ゴウホウが周囲に鳴り響いた。
- <2> 世論にゲイゴウした。
- <3> あの時の態度はゴウマンだったと反省する。
- <4> 選挙での勝利をゴウゴした。

問5 話題がフットウした。 30

- <1> コセキトウホンに記載された情報を確認する。
- <2> 株価のトウキによって利益が拡大した。
- <3> シュウトウに準備したイベントが開催された。
- <4> トウジをして活力を取り戻した。

(2) 問6～10について、成句になるように、最も適当なものを次の<1>～<4>のうちから1つずつ選べ。

問6 二人の意見が合わず、まるで（ ）を接ぐようだった。 31

- <1> 木に鉄
- <2> 木に花
- <3> 木に竹
- <4> 木に草

問7 昇進できたことは、ある意味で（ ）の功名だった。 32

- <1> 負傷
- <2> 怪我
- <3> 失敗
- <4> 挫折

問8 彼の成功はまさに江戸のかたきを（ ）でうつようなものだった。 33

- <1> 長崎
- <2> 京都
- <3> 大阪
- <4> はこだて 函館

問9 努力を重ねたが、結果的には（ ）ことに近かった。 34

- <1> 木によりて水を求む
- <2> 木によりて魚を求む
- <3> 木によりて実を求む
- <4> 木によりて葉を求む

問10 他社の不祥事を（ ）として襟を正す。 35

- <1> すずめ 雀の涙
- <2> ねずみ 袋の鼠
- <3> 柳に風
- <4> 他山の石

## 世界史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 1 ～ 10）

都市国家ローマの市民は貴族と平民からなり、はじめ〔ア〕の王に支配されていたが、前6世紀末に〔ア〕の王を追放して貴族中心の共和政を樹立した。当初、最高官職である〔イ〕をはじめ、貴族が公職を独占していた。やがて、中小農民である平民は、〔ウ〕として国防を担うようになると、次第に政治的要求を強めて貴族と対立するようになり、以後、前5世紀から前3世紀にかけて、平民の権利を伸張させる諸制度が設けられるが、アテネのような民主政は実現しなかった。<sup>(a)</sup>

ローマは、前3世紀前半に全イタリア半島を支配すると、西地中海域の覇権をめぐって、カルタゴと衝突し、3回にわたり ポエニ戦争を戦い、さらに東方のヘレニズム地域にも進出して、前1世紀後半には、地中海を囲む広大な領域を支配するようになった。<sup>(b)</sup>

しかし、急速な領土の拡大はローマ社会を変質させた。第一次ポエニ戦争以降支配下においた各地は属州とされ、その統治や徴税の請負を通して、騎士たちは富を蓄積し、大土地所有者になった。イタリアやシチリアでは、戦争によって得た奴隷を使役して、〔エ〕とよばれる奴隷制大農場経営も行われた。一方で、中小農民は長期にわたる戦争で疲弊し、農地も荒廃して没落し、無産市民となって首都ローマに流入した。前2世紀後半に、護民官に就任した〔オ〕兄弟は中小農民の再建をめざしたが、彼らの改革は、元老院の反対に遭い、失敗した。<sup>(c)</sup>

その後、〔カ〕年のアクティウムの海戦後、プトレマイオス朝が滅びてローマの属州となり、地中海が平定されるまで、「内乱の1世紀」とよばれる混乱の時代が続いた。<sup>(d)</sup>

問1 空欄アに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

<1> ラテン人      <2> ドーリア人      <3> エトルリア人      <4> イスラエル人

問2 空欄イに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

<1> ノビレス      <2> コンスル      <3> プリンケプス      <4> ディクタトル

問3 空欄ウに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

<1> 奴隷      <2> 従士      <3> 剣闘士      <4> 重装歩兵

問4 空欄エに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

<1> クレーロス      <2> コロナトゥス  
<3> ハイロータイ      <4> ラティフンディア

問5 空欄オに入る最も適切な人名を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

<1> グラックス      <2> マリウス      <3> レピドゥス      <4> スラ

問6 空欄カに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

- <1> 前60                      <2> 前43                      <3> 前31                      <4> 前27

問7 下線部 (a) に関連して、貴族と平民の法的平等を達成した法制として、最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 万民法    <2> 十二表法  
<3> ホルテンシウス法    <4> リキニウス・セクスティウス法

問8 下線部 (b) に関連して、前3世紀末にローマが戦局を挽回したザマの戦いが行われた地域として、最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 南イタリア      <2> 北アフリカ      <3> アルプス      <4> イベリア半島

問9 下線部 (c) に関連して、護民官の説明として、**適当でないもの**を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 平民を代表する。  
<2> 元老院により2人選ばれる。  
<3> 元老院の決定に拒否権を行使できる。  
<4> 平民の権利を守る。

問10 下線部 (d) に関連して、前1世紀初頭の同盟市戦争の説明として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> シチリア島の同盟市が、ローマ市民権を求めておこした反乱  
<2> イタリア半島の同盟市が、ローマ市民権を求めておこした反乱  
<3> 同盟市の奴隷が、ローマ市民権を求めておこした反乱  
<4> 同盟市のコロヌスが、ローマ市民権を求めておこした反乱

II 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

1300年ごろ、アナトリア西北部でビザンツ帝国との国境防備にあっていたオスマン・ベイの率いる戦士集団が、オスマン帝国の基礎を築いた。オスマン軍は14世紀後半には、バルカン半島の〔ア〕を占領して、ここを首都とした。

〔イ〕は、ハンガリーなどのヨーロッパ諸国の連合軍をやぶり、バルカン半島の大部分を支配下においた。しかし彼は、ティムール帝国と衝突した〔ウ〕において捕虜となり死去したため、オスマン帝国は内戦状態となった。再統一後に失地を回復すると、1453年に〔エ〕がコンスタンティノープルを占領して〔オ〕を滅ぼし、この地を首都とした。

セリム1世は、〔カ〕をやぶって優位に立ち、1517年には〔キ〕を滅ぼしてシリアとエジプトを支配下においた。さらに、イスラーム教の両聖都であるメッカとメディナの保護権も獲得した。

次の〔ク〕のときにオスマン帝国は最盛期をむかえ、ハンガリーを征服してウィーンにせま

り、地中海では〔ケ〕でスペインやヴェネツィアなどの連合艦隊をやぶった。さらに、アルジェリアや南イラク、イエメンを支配してポルトガルと争い、紅海と地中海を結ぶ海上交通路を掌握した。ハプスブルク家と対立した〔コ〕は、オスマン帝国に同盟を求め、後に恩恵として通商特権(カピチュレーション)が与えられた。

問1 空欄アに入る最も適切な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。11

- c1) モハーチ
- c2) アドリアノーブル
- c3) セルビア
- c4) ボスニア

問2 空欄イに入る最も適切な人名を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。12

- c1) メフメト2世
- c2) バヤジット1世
- c3) アッバース1世
- c4) アクバル

問3 空欄ウに入る最も適切な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。13

- c1) ニハーヴァンドの戦い
- c2) ニコポリスの戦い
- c3) アンカラの戦い
- c4) タラス河畔の戦い

問4 空欄エに入る最も適切な人名を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。14

- c1) メフメト2世
- c2) バヤジット1世
- c3) アッバース1世
- c4) アクバル

問5 空欄オに入る最も適切な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。15

- c1) 神聖ローマ帝国
- c2) ポーランド王国
- c3) ビザンツ帝国
- c4) ムガル帝国

問6 空欄カに入る最も適切な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。16

- c1) ナンダ朝
- c2) サファヴィー朝
- c3) サーマーン朝
- c4) ファーティマ朝

問7 空欄キに入る最も適切な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。17

- c1) チョーラ朝
- c2) イドリース朝
- c3) マムルーク朝
- c4) マウリヤ朝

問8 空欄クに入る最も適切な人名を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。18

- c1) チャンドラグプタ2世
- c2) アショーカ王
- c3) スレイマン1世
- c4) ハルシャ王

問9 空欄ケに入る最も適切な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。19

- c1) サラミスの海戦
- c2) ナヴァリノの海戦
- c3) プレヴェザの海戦
- c4) レパントの海戦

問10 空欄コに入る最も適切な語句を、次のc1～c4のうちから一つ選べ。20

- c1) イギリス
- c2) ドイツ
- c3) フランス
- c4) スペイン







## 日本史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号  ～  ）

9世紀の半ば以降、藤原氏のうちとくに〔ア〕を祖とする北家が、天皇家との結びつきを強めて、しだいに勢力をのばした。〔イ〕の子の良房は、<sup>(a)</sup>承和の変により仁明天皇と良房の妹の間にうまれた道康親王（のちの〔ウ〕）を皇太子とした。858年に幼少の清和天皇が即位すると外祖父として権力をにぎって摂政となり、政治を主導した。良房のあとを継いだ、<sup>(b)</sup>藤原基経は、〔エ〕を譲位させて光孝天皇を即位させ、884年に関白となった。基経の死後、宇多天皇は摂政や関白を置かず政治をおこない、その子の醍醐天皇や孫の村上天皇も自ら政治をおこなった。

醍醐天皇の時代には、902年、〔オ〕の荘園整理令を出すなど、律令体制の復興が目指され、また、<sup>(c)</sup>国史や<sup>(d)</sup>勅撰和歌集の編纂がおこなわれた。村上天皇の時代には、958年に「本朝十二銭」最後の〔カ〕が発行された。

村上天皇の死後の969年に、藤原氏は醍醐天皇の子で左大臣の源高明を失脚させ、これをきっかけに摂政・関白をつねに置くことになり、その地位を独占するようになった。また、摂政・関白は藤原氏の中で最高の地位にある者として、藤原氏の「氏長者」を兼ね、人事の全体を掌握し、絶大な権力を握った。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 藤原麻呂      <2> 藤原武智麻呂      <3> 藤原宇合      <4> 藤原房前

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 藤原緒嗣      <2> 藤原忠平      <3> 藤原冬嗣      <4> 藤原時平

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 淳和天皇      <2> 嵯峨天皇      <3> 文徳天皇      <4> 平城天皇

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 円融天皇      <2> 陽成天皇      <3> 冷泉天皇      <4> 朱雀天皇

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 長久      <2> 延久      <3> 寛徳      <4> 延喜

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 乾元大宝      <2> 長年大宝      <3> 開元通宝      <4> 万年通宝

問7 下線部（a）に関連して、承和の変で失脚させられた人物として、最も適当なものを、次の

<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 源信      <2> 伴善男      <3> 源満仲      <4> 伴健岑

問8 下線部 (b) に関連して、宇多天皇が基経を阿衡に任ずるための勅書を起草した人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 橘成季                      <2> 橘諸兄                      <3> 橘逸勢                      <4> 橘広相

問9 下線部 (c) に関連して、醍醐天皇の時代に編纂された六国史を構成する史書として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 『日本三代実録』                      <2> 『日本文徳天皇実録』  
<3> 『日本紀』                              <4> 『帝紀』

問10 下線部 (d) に関連して、勅撰漢詩文集として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 『凌雲集』                              <2> 『菟玖波集』  
<3> 『文華秀麗集』                      <4> 『経国集』

II 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

1203年、北条時政は、将軍の源頼家を廃し、弟の実朝を立てて幕府の実権を握った。この時政の地位は、執権と呼ばれ、子の義時に継承されたが、さらに義時は、侍所の長官であった〔ア〕を滅ぼし、その地位を固めた。その後、執権の北条泰時の時代には、執権を補佐する〔イ〕を置いて叔父の時房をすえ、有力御家人との合議制にもとづく政治を開始した。また、この時代、地頭の力が強まり、年貢をめぐって地頭と荘園領主との対立も増加した。紛争の解決策として、荘園領主と地頭の間で土地を折半する〔ウ〕に代表されるような様々な土地制度が作られた。

仏教では、それまでの祈祷や学問中心のものから、内面的な深まりをもちつつ、庶民など広い階層を対象とする新しい教えへの変化が始まった。代表として、阿弥陀仏を重んじる浄土教の法然や、親鸞、その浄土教を批判し、題目を唱えるだけで救済されることを説いた〔エ〕などがあげられる。

13世紀後半、朝廷は皇位継承や荘園群の相続をめぐり、持明院統と大覚寺統に分かれ対立し、以後約60年におよぶ全国的な南北朝の動乱へとつながった。その後、3代将軍の、足利義満は、将軍権力を強化し、強大化した、守護大名を統制しながら幕府の支配を安定させていった。1392年には長く懸案だった、南北朝の合一を実現し、全国的な統一政権である、室町幕府を確立した。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

- <1> 三善康信                      <2> 大江広元                      <3> 和田義盛                      <4> 梶原景時

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

- <1> 連署                              <2> 惣領                              <3> 評定衆                      <4> 四職

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 13

- <1> 一期分                              <2> 地頭請                              <3> 地下請                              <4> 下地中分



農令を出した。さらに治安対策として住民の把握を強めるとともに石川島に〔工〕を設けた。学問では、朱子学を正学とし、1790年には湯島聖堂の学問所で異学の講義や研究を禁じた。また、幕政への批判や風刺、さらに風俗を乱すとされた出版物に、<sup>(e)</sup>統制を加えた。しかし、きびしい統制や儉約令は民衆の反発をまねいた。

文化・文政年間頃には、化政文化とよばれる文化が展開した。絵画では、錦絵の風景版画が流行した。また、明・清の画風の流れをくんだ文人画が全盛期をむかえ、<sup>(f)</sup>西洋の遠近法を用いた洋風画も描かれた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> 海南学            <2> 陽明学            <3> 古学            <4> 京学

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> 山鹿素行            <2> 新井白石            <3> 林鷲峰            <4> 熊沢蕃山

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> 渋川春海            <2> 関孝和            <3> 吉田光由            <4> 伊能忠敬

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> 棟割長屋            <2> 人足寄場            <3> 江戸町会所            <4> お救小屋

問5 下線部(a)に関連して、井原西鶴が学んだ談林風を創始した俳人として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> 北村季吟            <2> 与謝蕪村            <3> 小林一茶            <4> 西山宗因

問6 下線部(b)に関連して、海南学派の系統にあった儒学者として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> 野中兼山            <2> 谷時中            <3> 木下順庵            <4> 山崎闇斎

問7 下線部(c)に関連して、伊藤仁斎らの古学を受け継いだ荻生徂徠の著作として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> 『経済録』            <2> 『大学或問』            <3> 『政談』            <4> 『読史余論』

問8 下線部(d)に関連して、松平定信の著作として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 28

- <1> 『風俗四季歌仙』                                    <2> 『夢の代』  
<3> 『花月草紙』    <4> 『雨月物語』

問9 下線部(e)に関連して、寛政の改革で弾圧された人物として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 29

- <1> 渡辺崋山            <2> 林子平            <3> 蔦屋重三郎            <4> 山東京伝

問10 下線部 (f) に関連して、西洋画の影響を受けた秋田藩士で、『解体新書』の挿絵を描いた人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 30

- <1> 平賀源内      <2> 垂欧堂田善      <3> 小田野直武      <4> 司馬江漢

IV 次の文章を読んで、下の問い(問1～問10)に答えよ。(解答番号 31 ～ 40)

近代化政策を進めるうえで、財政の安定は重要な課題であった。政府は土地の自由売買を認め、さらに、地主と自作農に地券を交付した。また、この制度をもとに〔ア〕7月に地租改正条例を公布した。重い税率やみなが自由に使える土地がなくなってしまうことなどに不満を募らせた人々は、地租改正反対一揆で反対の意思を示し、1877年には地租の税率が〔イ〕に引き下げられた。

政府は、強力な国家をつくるためには、統一的な軍隊制度のもと、国民が兵として国家を守ることも重要と考えた。1873年1月に、<sup>(a)</sup>国民皆兵を原則とする徴兵令を公布した。しかし、負担の大きな兵役に対する不満が強く、各地で徴兵に反対する<sup>(b)</sup>一揆がおこった。

政府は近代産業を育成する<sup>(c)</sup>殖産興業政策も積極的に推進した。1870年に設けられた〔ウ〕は、幕末に幕府や諸藩がおこなっていた<sup>(d)</sup>造船や鉱山などの事業を引き継いだ。その後、軍事工場と鉄道を除く官営事業は、1884年頃からつぎつぎと<sup>(e)</sup>民間に売却されていった。

教育の面では、1871年に文部省が設置された。小学校教育の普及に努力が払われた結果、義務教育の就学率はしだいに高まった。しかし、地方の実情を無視した画一的な強制に対する政府内外の批判から、政府は1879年に〔エ〕を公布し、各地の実情を考慮した制度にきりかえた。〔オ〕や福沢諭吉は明六社を結成して、機関誌『明六雑誌』を発行し、男女同権やキリスト教の受け入れなど、幅広いテーマを取り上げた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

- <1> 1872年      <2> 1873年      <3> 1874年      <4> 1875年

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

- <1> 1.5%      <2> 2%      <3> 2.5%      <4> 3%

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

- <1> 民部省      <2> 内務省      <3> 通信省      <4> 工部省

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> 学制      <2> 教育令      <3> 学校令      <4> 帝国大学令

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> 森有礼      <2> 津田梅子      <3> 大木喬任      <4> 中江兆民



## 政治・経済 問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号  ～ ）

日本国憲法は、第〔ア〕条で「すべて国民は、個人として尊重される」とし、「生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利」に言及している。また第〔イ〕条では、<sup>(a)</sup>法の下の平等が定められている。しかし、そのような憲法の規定にもかかわらず、<sup>(b)</sup>現実には、日本にもさまざまな差別問題がある。そこで、より多様な人々を包摂する社会をつくるため、2013年には〔ウ〕が制定され、2023年には〔エ〕が制定された。

また現代では、憲法制定時には想定できなかった新しい問題が生じている。そこで、時代の変化に対応するために多様な新しい人権が唱えられ、<sup>(c)</sup>判例で認められるものも出てきている。たとえば、政府の活動についての情報を国民が取得する権利として、知る権利が主張されるようになった。これにこたえて1999年に〔オ〕が制定された。他方、2013年には、国と国民の安全確保を目的として〔カ〕が制定されたが、これに対しては、知る権利を侵害しかねないと危惧する声がある。

また、個人が自らの生き方を他者の介入を受けずに決定する権利として自己決定権がある。特に医療の分野では、患者が自らの治療方針を決定するにあたり、病状や治療について正しい情報を得たうえで同意する〔キ〕が重視されるようになっている。近年は、本人の申し出などにより、インターネット上のプライバシー情報や過去の<sup>(d)</sup>犯罪情報などを削除することを求める〔ク〕も主張されている。

問1 空欄ア・イに入る数字の組み合わせとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

<1> ア：13 イ：14

<2> ア：16 イ：17

<3> ア：19 イ：20

<4> ア：24 イ：25

問2 空欄ウ・エに入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

<1> ウ：LGBT理解増進法

エ：障害者差別解消法

<2> ウ：障害者差別解消法

エ：LGBT理解増進法

<3> ウ：アイヌ民族支援法（アイヌ施策推進法）

エ：男女共同参画社会基本法

<4> ウ：男女共同参画社会基本法

エ：アイヌ民族支援法（アイヌ施策推進法）

問3 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

<1> 情報公開法

<2> 公文書管理法

<3> 行政手続法

<4> 個人情報保護法

◁1▷ 国民保護法    ▷2▷ 通信傍受法    ▷3▷ 周辺事態法    ▷4▷ 特定秘密保護法

問5 空欄キに入る最も適当なものを、次の◁1▷～▷4▷のうちから一つ選べ。 5

◁1▷ ミニマム・アクセス                      ▷2▷ ファクト・チェック  
◁3▷ インフォームド・コンセント          ▷4▷ クーリング・オフ

問6 空欄クに入る最も適当なものを、次の◁1▷～▷4▷のうちから一つ選べ。 6

◁1▷ アクセス権                                  ▷2▷ 忘れられる権利  
◁3▷ 環境権                                      ▷4▷ 請願権

問7 下線部 (a) に関連して、「幸福の追求」の権利に言及した1776年の文書として最も適当なものを、次の◁1▷～▷4▷のうちから一つ選べ。 7

◁1▷ アメリカ独立宣言                          ▷2▷ フランス人権宣言  
◁3▷ 奴隷解放宣言                              ▷4▷ マグナ・カルタ

問8 下線部 (b) に関連して、日本国憲法で明示的に差別を禁じている項目として適当でないものを、次の◁1▷～▷4▷のうちから一つ選べ。 8

◁1▷ 門地                      ▷2▷ 年齢                      ▷3▷ 信条                      ▷4▷ 人種

問9 下線部 (c) に関連して、1964年に東京地裁がプライバシーの権利を認めた事件として最も適当なものを、次の◁1▷～▷4▷のうちから一つ選べ。 9

◁1▷ 『石に泳ぐ魚』事件                          ▷2▷ チャタレー事件  
◁3▷ ポポロ事件                                  ▷4▷ 『宴のあと』事件

問10 下線部 (d) に関連して、近代刑事司法の原則として適当でないものを、次の◁1▷～▷4▷のうちから一つ選べ。 10

◁1▷ 一事不再理                                  ▷2▷ 遡及処罰の禁止  
◁3▷ 有罪推定の原則                              ▷4▷ 罪刑法定主義

II 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

経済活動とは、農業、工業、商業などに代表される、財やサービスを生産・分配・消費する活動である。社会に存在する財やサービスは限られており、人々はそれらを交換することで経済活動を行っている。資源に限りがある以上、何かを得るためにはほかの何かを犠牲にしなければならない。これを〔ア〕の関係という。その際、実際の費用だけでなく、異なる選択をした場合に得られたはずの収入も犠牲にしていると考える必要がある。この犠牲のことを〔イ〕という。

資本主義経済は、18世紀後半にイギリスで起こった、産業革命を契機に成立した。産業革命は蒸気機関や紡織機などの技術革新によって生産性を飛躍的に高めた。同時に、工場や機械設備などの生産手段の所有者としての〔ウ〕ともっぱら労働力を商品として売るだけの〔エ〕との分化を決定的にした。

18世紀中頃までのヨーロッパでは、国を富ませるものは国内に蓄積された金銀などの貴金属だとする〔オ〕という考え方を取る国があった。〔カ〕は著書である『国富論』（『諸国民の富』）において、この考え方を批判し、商品こそが富であり、その源泉は商品を生産する労働だと主張した。さらに、私利私欲を追求する個人や企業の経済活動は公共の利益を促進すると考えた。彼自身は著作の中ではこれを〔キ〕と表現している。

市場経済においては消費財であれ生産財であれ、品不足の時は価格が上昇する。一般的に競争的な状態の市場では〔ク〕が〔ケ〕を上回るときには価格が上昇する。逆に〔ク〕が〔ケ〕を下回るときには価格が下落する。両者の間にギャップがあるときは、価格の変化を通じて自然に調整される。ある市場で、生産量や売り上げにおいて数社がほとんどすべてを占める状況を〔コ〕といい、一社がほとんどすべてを占める場合を〔サ〕という。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

- <1> トレードオフ
- <2> マニフェスト
- <3> ペイ・オフ
- <4> トレーサビリティ

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

- <1> 非金銭的報酬
- <2> 機会費用
- <3> インセンティブ
- <4> 便益

問3 空欄ウ、エに入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 13

- <1> ウ：資本家階級 エ：労働者階級
- <2> ウ：労働者階級 エ：資本家階級
- <3> ウ：地主階級 エ：資本家階級
- <4> ウ：労働者階級 エ：地主階級

問4 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 14

- <1> 自由貿易主義
- <2> 社会主義
- <3> 重商主義
- <4> 自由放任主義

問5 空欄カに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 15

- <1> ケネー
- <2> アダム＝スミス
- <3> マルクス
- <4> ピケティ

問6 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 16

- <1> 見えざる手
- <2> 夜警国家
- <3> 小さな政府
- <4> 大きな政府

問7 空欄ク、ケに入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 17

- <1> ク：需要量 ケ：供給量
- <2> ク：供給量 ケ：需要量
- <3> ク：取引量 ケ：需要量
- <4> ク：需要量 ケ：取引量

問8 空欄コ, サに入る語句の組み合わせとして最も適当なものを, 次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 18

- <1> コ:独占                      サ:寡占  
<2> コ:寡占                      サ:独占  
<3> コ:コングロマリット      サ:カルテル  
<4> コ:カルテル                サ:コングロマリット

問9 下線部 (a) に関連して, この状況を説明する語句として最も適当なものを, 次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 19

- <1> 特殊性              <2> 汎用性              <3> 普遍性              <4> 希少性

問10 下線部 (b) に関連して, 産業革命による蒸気機関等の技術革新の結果として普及した商品の生産様式として最も適当なものを, 次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 20

- <1> 問屋制家内工業                      <2> 工場制手工業  
<3> 工場制機械工業                      <4> 世界の工場

III 次の文章を読んで, 下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 21 ～ 30)

機械化などの技術革新の進展により, 企業は商品の大量生産が可能になり, 大量生産がもたらすメリット, すなわち生産設備の規模拡大に伴って単位当たり生産費用が低下し, 利益が生じやすくなる現象に大きな関心を持つようになった。この現象を〔ア〕という。

企業規模を拡大するには, 他企業の株式を買い占める〔イ〕という方法もある。日本ではあまり活発には行われていなかったが, 企業間競争が激化したことなどにより, 2000年ごろから頻繁に行われるようになった。

しかし, 市場は必ずしも万能ではない。財・サービスの性格などにより市場メカニズムがうまく働かない場合もあり, これを 市場の失敗 <sup>(a)</sup> という。

例えば, 買い手が持っていない情報を売り手が持っている場合, 本来あまり価値のない財を高値で売ろうとすることがある。中古車の例だと, 見た目はきれいだがエンジンが不調であるのに, 売り手が買い手にそれを隠して高値で売ろうとするようなことが起こりえる。これを〔ウ〕という。

現代の法人企業は, 多くが株式会社の形態をとっている。株式会社は 所有と経営の分離 <sup>(b)</sup> が特徴的である。そのため, 企業情報の積極的な開示 <sup>(c)</sup> を促し, 企業が不祥事を起こしたり, 株主などの利益を損ねたりしないように企業活動を監視 <sup>(d)</sup> しなければならない。また, 経営者は株主だけでなく, 従業員や消費者, 関連企業, 地域住民など多様な〔エ〕に配慮する必要がある。さらに, 企業の社会的責任 (CSR) <sup>(e)</sup> も求められている。

オーストリア出身の経済学者である〔オ〕は, 大規模な生産技術上の変革である〔カ〕こそが, 資本主義経済発展の原動力であると説いた。〔カ〕には輸送方法や経営組織の変革,

国内外における新市場の開拓なども含まれる。特に、情報産業などの分野で、旺盛な起業家精神をもって未開拓の市場や技術領域に挑戦し、新しいビジネスモデルを創出する企業である〔キ〕が注目されており、政府も〔キ〕の創業支援や成長支援に力を注いでいる。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> 設備投資      <2> 資本の自由化   <3> 規模の経済      <4> 集積の経済

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> リストラクチャリング                      <2> M&A  
<3> アウトソーシング                          <4> R&D

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> 非排除性                                      <2> 競争の不完全性  
<3> 情報の非対称性                              <4> 非競合性

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> インフラストラクチャー                      <2> ストックホルダー  
<3> ステークホルダー                              <4> プロレタリアート

問5 空欄オ、カに入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> オ：リスト                                      カ：オペレーション  
<2> オ：リスト                                      カ：イノベーション  
<3> オ：シュンペーター                              カ：オペレーション  
<4> オ：シュンペーター                              カ：イノベーション

問6 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> インティファダ                                      <2> ベンチャー・ビジネス  
<3> ベンチャー・キャピタル                              <4> インキュベーター

問7 下線部(a)に関連して、この状況が生じる場合の1つとして、「外部不経済」があげられるが、その具体例として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> 家電を廃棄するにあたって、廃棄者が処理・リサイクル料金を支払うことになった。  
<2> 観光地の人気が高まることで、地元の宿泊施設や飲食店が潤うようになった。  
<3> 新しい駅ができることで、駅周辺の人出が増えて、近隣店舗の売上げが伸びた。  
<4> 工場による有害物質の排出で、漁業資源に被害が発生した。

問8 下線部 (b) に関連して、この仕組みを説明する記述として最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 28

- c1) 会社の所有者と株主の役割が分かれている。
- c2) 会社の経営者が取締役と社外取締役に分かれている。
- c3) 会社の所有者が株主を兼ねている。
- c4) 会社の株主と経営者の役割が分かれている。

問9 下線部 (c) および下線部 (d) を説明する語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 29

- c1) (c) エンクロージャー (d) ディスクロージャー
- c2) (c) ディスクロージャー (d) コーポレート・ガバナンス
- c3) (c) ディスクロージャー (d) エンクロージャー
- c4) (c) エンクロージャー (d) コーポレート・ガバナンス

問10 下線部 (e) に関連して、この取り組みの具体例として適当でないものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 30

- c1) 「持続可能な開発目標」を達成する取り組み
- c2) 人材におけるダイバーシティを推進する取り組み
- c3) 環境規制を積極的に緩和する取り組み
- c4) コンプライアンスと企業倫理実践の取り組み

IV 次の文章を読んで、下の問い (問1~10) に答えよ。(解答番号 31 ~ 40)

情報化・デジタル化の進展は、我々の社会生活に大きな影響をおよぼしている。1990年代以降、[ ア ] の発達によって、大量の情報を即座に送受信することが可能になった。

例えば、[ ア ] を活用した革新的な金融サービスは、金融と技術を組み合わせたことばで、[ イ ] と呼ばれる。

さらに、コンピューターの情報処理能力の向上とディープラーニング (深層学習) の導入により、[ ウ ] が急速に進歩し、情報処理に活用されている。[ ウ ] は、人間には処理しきれないほど膨大な情報の集合体である [ エ ] をもとに、自動的に学習を重ねて賢くなり、一部の分野では人間を上回る判断を示すようになっている。

最近では、センサーを搭載した家電などが、自然現象や人の行動をデータとして把握できるようになってきている。これを「モノのインターネット」という意味である [ オ ] という。エネルギーを安定供給するために電力の需要と供給をコントロールする [ カ ] などへの応用が考えられている。

急速なデジタル社会の発展はいくつかの問題も引き起こしている。2010年代以降、GAFA (GAFAM とする場合もある) をはじめとする検索、SNS、eコマースなどの情報サービスを支配する

〔キ〕とよばれる企業が存在感を増している。彼らはサービスをますます便利にしているが、一方で消費者の囲い込みの問題や位置情報や利用履歴などの個人情報収集による〔ク〕の保護の問題が課題になっている。

また、インターネットを通じて情報の入手が容易になっただけでなく、個人も情報の送り手となった。企業や個人のウェブサイト、SNSなどの〔ケ〕によって発信される情報が大きな影響力を及ぼすようになってきた。私たちはこれまで以上に、情報の正確さを確認するなど、情報発信に必要な倫理観や能力を身につける必要がある。また、ニュース等の情報を主体的に読み取り、活用する能力である〔コ〕を持つことがいっそう必要になっている。

問1 空欄アに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 31

- c1) ワークシェアリング
- c2) テレワーク
- c3) ICT
- c4) ISO

問2 空欄イに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 32

- c1) フィンテック
- c2) サブスクリプション
- c3) クラウドサービス
- c4) クラウド・ファンディング

問3 空欄ウに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 33

- c1) 人工知能
- c2) エネルギー革命
- c3) 再生可能エネルギー
- c4) 自動運転技術

問4 空欄エに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 34

- c1) プライマリー・バランス
- c2) ブロックチェーン
- c3) Society5.0
- c4) ビッグデータ

問5 空欄オに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 35

- c1) IoT
- c2) ICC
- c3) SDI
- c4) SDR

問6 空欄カに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 36

- c1) バリューチェーン
- c2) スマートグリッド
- c3) シビリアン・コントロール
- c4) フィルタリングサービス

問7 空欄キに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 37

- c1) プロバイダー
- c2) トランスフォーマー
- c3) GDPR
- c4) プラットフォーマー

問8 空欄クに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 38

- c1) プライバシー
- c2) 著作権
- c3) 肖像権
- c4) マイナンバー

問9 空欄ケに入る最も適切なものを、次のc1～c4のうちから一つ選べ。 39

- c1) ソーシャル・インクルージョン
- c2) ソーシャル・キャピタル
- c3) ソーシャル・ビジネス
- c4) ソーシャル・メディア

問10 空欄コに入る最も適当なものを，次の㉠～㉣のうちから一つ選べ。 40

㉠ マイクロファイナンス

㉡ メディア・リテラシー

㉢ マス・コミュニケーション

㉣ デジタル・デバイド

## 数 学 問 題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 1 ～ 12）

- (1) 2つの整式  $A$  と  $B$  の和が  $x^2+4x-1$ 、差が  $3x^2-2x-5$  であるとき、この  $A$  と  $B$  を乗じた整式における  $x^2$  の係数は [ ア ],  $x$  の係数は [ イ ] である。
- (2) 分数  $\frac{6}{271}$  を小数で表すと、小数第100位の数は [ ウ ] であり、小数第111位の数は [ エ ] である。
- (3) 方程式  $|x|+|x-4|=6$  の解のうち、小さい方の解を  $a$  とする。また、方程式  $|x|+|2x-6|=2x$  の解のうち、大きい方の解を  $b$  とする。このとき、 $a+b=[オ]$ 、 $ab=[カ]$  である。
- (4)  $a$  は2より大きい定数とする。2つの2次不等式  $x^2-(a+1)x+a>0$ 、 $x^2-2(a+1)x+4a<0$  をともに満たす解は、[ キ ] である。また、 $x^2-(a+1)x+a<0$ 、 $x^2-2(a+1)x+4a>0$  をともに満たす解は、[ ク ] である。
- (5)  $\angle ABC=90^\circ$ 、 $AB=8$ 、 $BC=16$  の  $\triangle ABC$  がある。最初、点  $M$  が点  $A$  上に、点  $N$  が点  $B$  上にあり、同時に出発して点  $M$  は辺  $AB$  上を毎秒1の速さで点  $B$  まで動き、点  $N$  は辺  $BC$  上を毎秒2の速さで点  $C$  まで動く。このとき、 $\triangle MBN$  の面積が最大になるのは2つの点が出発してから [ ケ ] 秒後であり、そのときの  $\triangle MBN$  の面積は [ コ ] である。
- (6) 77の倍数で、正の約数の個数が9個である自然数は、全部で [ サ ] 個ある。また、777以下の自然数のうち、正の約数の個数が9個である自然数は、全部で [ シ ] 個ある。

問1 空欄 [ア] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

- <1> 8                      <2> 9                      <3> 10                      <4> 11

問2 空欄 [イ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

- <1> -7                      <2> -5                      <3> -3                      <4> -1

問3 空欄 [ウ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

- <1> 0                      <2> 1                      <3> 2                      <4> 4

問4 空欄 [エ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

- <1> 0                      <2> 1                      <3> 2                      <4> 4

問5 空欄 [オ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

- <1> 3                      <2> 4                      <3> 5                      <4> 6

問6 空欄〔カ〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 6

- ㉑  $-8$                       ㉒  $-6$                       ㉓  $6$                       ㉔  $8$

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 7

- ㉑  $1 < x < 2$               ㉒  $1 < x < 2a$               ㉓  $2 < x < a$               ㉔  $a < x < 2a$

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 8

- ㉑  $1 < x < 2$               ㉒  $1 < x < 2a$               ㉓  $2 < x < a$               ㉔  $a < x < 2a$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 9

- ㉑  $1$                       ㉒  $2$                       ㉓  $4$                       ㉔  $6$

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 10

- ㉑  $12$                       ㉒  $16$                       ㉓  $20$                       ㉔  $24$

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 11

- ㉑  $1$                       ㉒  $2$                       ㉓  $3$                       ㉔  $4$

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを、次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 12

- ㉑  $5$                       ㉒  $6$                       ㉓  $7$                       ㉔  $8$

II 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 13 ～ 24）

- (1) 半径が5で中心をOとする円に△ABCが内接している。辺ABを点Bの方向に延長した直線は、点Cにおける円の接線と点Dで交わる。CD=6, BD=4のとき、  
AB= [ ア ], △OABの面積は [ イ ] である。
- (2) △ABCにおいて、AB=5, BC=6, CA=4とする。△ABCの頂点Aにおける内角の二等分線と辺BCの交点をP, 頂点Cにおける外角の二等分線と直線APの交点をQとする。このとき、CP= [ ウ ], AP:PQ= [ エ ], △CPQと△PABの面積の比は [ オ ] である。
- (3) 円Oは∠ABCを90°とする直角三角形ABCに内接し、円Oと辺AB, 辺BC, 辺CAの接点をそれぞれP, Q, Rとする。AR=10, RC=3のとき、円Oの半径は [ カ ], △ABCの面積は [ キ ] である。
- (4) △ABCにおいて、AB=8, AC=3, ∠CAB=60°のとき、△ABCの面積は [ ク ],  
BC= [ ケ ], △ABCの内接円の半径は [ コ ] である。
- (5) △ABCにおいて、BC=4,  $\sin\angle C = \frac{\sqrt{3}}{4}$  のとき、 $\sin\angle A \cos\angle B = \sin\angle B \cos\angle A$  が成り立つならば、AC= [ サ ], △ABCの面積は [ シ ] である。

問1 空欄 [ ア ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 13

- <1> 2                      <2> 3                      <3> 4                      <4> 5

問2 空欄 [ イ ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 14

- <1>  $6\sqrt{3}$                       <2>  $\frac{25\sqrt{3}}{4}$                       <3>  $\frac{13\sqrt{3}}{2}$                       <4>  $\frac{27\sqrt{3}}{4}$

問3 空欄 [ ウ ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 15

- <1>  $\frac{4}{3}$                       <2>  $\frac{5}{3}$                       <3>  $\frac{7}{3}$                       <4>  $\frac{8}{3}$

問4 空欄 [ エ ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 16

- <1> 1:2                      <2> 2:3                      <3> 3:4                      <4> 4:5

問5 空欄 [ オ ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 17

- <1> 3:1                      <2> 5:3                      <3> 7:5                      <4> 8:5

問6 空欄 [ カ ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 18

- <1>  $\sqrt{3}$                       <2> 2                      <3>  $\sqrt{5}$                       <4> 23

問7 空欄 [ キ ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 19

- <1> 24                      <2> 28                      <3> 30                      <4> 32

問8 空欄 [ ク ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 20

- <1>  $3\sqrt{3}$                       <2>  $4\sqrt{3}$                       <3>  $5\sqrt{3}$                       <4>  $6\sqrt{3}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> 5                      <2> 6                      <3> 7                      <4> 8

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1>  $\frac{\sqrt{3}}{3}$                       <2>  $\frac{\sqrt{3}}{2}$                       <3>  $\frac{2\sqrt{3}}{3}$                       <4>  $\sqrt{3}$

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> 4                      <2> 5                      <3> 6                      <4> 7

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1>  $2\sqrt{3}$                       <2>  $4\sqrt{3}$                       <3>  $6\sqrt{3}$                       <4>  $8\sqrt{3}$

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 25 ～ 36）

- (1) 1から20までの整数がそれぞれ書かれたカードが1枚ずつあり、この中から3枚を選ぶ。このとき、3枚のカードに書かれた整数がいずれも偶数になる場合は〔ア〕通りあり、3の倍数を全く含まない場合は〔イ〕通りあり、3の倍数を少なくとも1つ含む場合は〔ウ〕通りあり、3の倍数を1つだけ含む場合は〔エ〕通りある。
- (2) 3人でじゃんけんをして、負けたら抜け、残った人がじゃんけんを繰り返す。最後に勝ち残った一人を優勝者とする。3人ともそれぞれの手を出す確率は $\frac{1}{3}$ とし、あいこの場合も1回に数えるとする。1回のじゃんけんで優勝者が決まる確率は〔オ〕であり、1回じゃんけんをした後に2人残っている確率は〔カ〕であり、4回じゃんけんをした後に3人とも残っている確率は〔キ〕であり、4回目で優勝者が決まる確率は〔ク〕である。
- (3) 下表は、A高校、B高校で同じ学力試験を行ったときの結果である。A高校とB高校の男子のみの平均点、女子のみの平均点を比べると、それぞれA高校の方が高い。男子と女子を合わせた生徒全体のそれぞれの高校の平均点を比べると、〔ケ〕。A高校、B高校を合わせた男子生徒全体では、平均点は〔コ〕であり、標準偏差は〔サ〕である。次に、全生徒の得点を2倍にしたとき、A高校、B高校を合わせた女子生徒全体の得点の分散は〔シ〕である。

	男子			女子		
	平均(点)	人数(人)	標準偏差(点)	平均(点)	人数(人)	標準偏差(点)
A高校	90.0	40	2.0	72.0	60	2.0
B高校	87.0	80	1.0	60.0	20	1.0

- 問1 空欄〔ア〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25  
 <1> 84                      <2> 120                      <3> 360                      <4> 720
- 問2 空欄〔イ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26  
 <1> 20                      <2> 364                      <3> 455                      <4> 2184
- 問3 空欄〔ウ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27  
 <1> 316                      <2> 685                      <3> 776                      <4> 4692
- 問4 空欄〔エ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 28  
 <1> 546                      <2> 936                      <3> 1092                      <4> 1140
- 問5 空欄〔オ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 29  
 <1>  $\frac{1}{27}$                       <2>  $\frac{1}{9}$                       <3>  $\frac{1}{6}$                       <4>  $\frac{1}{3}$

問6 空欄〔カ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 30

- <1>  $\frac{1}{27}$                       <2>  $\frac{1}{9}$                       <3>  $\frac{1}{6}$                       <4>  $\frac{1}{3}$

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

- <1>  $\frac{1}{81}$                       <2>  $\frac{1}{27}$                       <3>  $\frac{1}{16}$                       <4>  $\frac{1}{9}$

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

- <1>  $\frac{2}{27}$                       <2>  $\frac{7}{81}$                       <3>  $\frac{8}{81}$                       <4>  $\frac{1}{9}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

- <1> A高校もB高校も同じである                      <2> A高校の方が高い  
<3> B高校の方が高い                      <4> この表のデータからでは計算できない

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> 77.25                      <2> 88.0                      <3> 88.5                      <4> 89.0

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> 1.3                      <2> 1.5                      <3> 2.0                      <4> 3.0

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> 6.0                      <2> 11.0                      <3> 36.0                      <4> 121.0